

# 落札者決定基準

## I. 入札金額に関する評価点の算出方法（100点）

$$\left(1 - \frac{\text{入札価格}}{\text{予定価格}}\right) + \left(\frac{\text{最高入札価格} + \text{最低入札価格}}{2} - \frac{1}{2}\right) \times 100$$

## II. 入札金額以外に関する評価項目（200点）

評価分類	評価項目	評価基準及び配点	配点	備考	様式番号	定量or定性	満点
財務体質等	自己資本比率の状況	◆20%以上	6	※経営の安定度を判断 ※計算に使用した証拠書類も提出 ※自己資本÷総資本×100	様式4	定量	6
		◆10%超から20%未満	4				
		◆0%超から10%未満	2				
		◆0%	0				
	流動比率の状況	◆150%以上	6	※短期的な支払能力を判断 ※計算に使用した証拠書類も提出 ※自己資本÷総資本×100	様式5	定量	6
		◆100%以上150%未満	3				
		◆100%未満	0				
	経常利益の状況	◆3年とも前期より向上	6	※総合的な成長を評価 ※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない ※経常利益の証拠書類も提出	様式6	定量	6
		◆3年のうち2年が前期より向上	4				
		◆3年のうち1年が前期より向上	2				
		◆3年とも前期より向上せず	0				
	過去3年間の決算状況 (赤字の有無)	◆赤字なし	6	※収益力を評価 ※計算に使用した証拠書類も提出 ※過去3年の損益計算書の経常利益で評価	様式7	定量	6
◆3年のうち1年が赤字		4					
◆3年のうち2年が赤字		2					
◆3年のうち3年が赤字		0					
キャッシュフローの状況	◆営業キャッシュフローが0円超	6	※営業キャッシュフローで評価 ※計算に使用した証拠書類も提出	様式8	定量	6	
	◆営業キャッシュフローが0円以下 又は上場企業でキャッシュフロー 計算書を未作成	0					
地域精進度	企業の所在地	○市内に本店あり	6	※市内の本店、支店及び営業所の有無を評価	様式9	定量	6
		○市内に支店、営業所等あり	4				
		○府内に本店、支店、営業所等あり	2				
		○府内に本店、支店、営業所等なし	0				
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	○協定締結あり	4	※災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価 ※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結している場合も評価の対象とする。	様式10	定量	4
		○協定締結なし	0				
企業の実績・能力	企業の同種業務の実績	◆同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	20	※応札者の同種の業務受託実績を評価 ※「同種の業務」とは、仕様書に記載する業務とほぼ同じ内容の業務で、①～④の全ての業務について実績を有するものとする。 ①「統合型GIS導入業務」もしくは「統合型GIS更新業務」 ②「上下水道システム導入業務」もしくは「上下水道システム更新業務」 ③「道路台帳管理システム導入業務」もしくは、「道路台帳管理システム更新業務」 ④「公有財産台帳管理システム導入業務」もしくは、「公有財産台帳管理システム更新業務」とする。 ※「類似業務」とは、仕様書に記載する業務に類すると判断される業務	様式11	定量	20
		◆同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	10				
		◆類似業務の業務受託実績あり	5				
		◆上記いずれも実績なし	0				
配置予定従事者の実績・能力	配置予定従事者の保有する資格	○資格あり	10	※業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価	様式12	定量	10
		○資格なし	0				
	配置予定従事者の業務実績	◆同種業務に従事していた実績あり	10	※同種の業務の実績の有無を評価			
		◆同種業務に従事した実績なし	0				
	配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	○専門知識等あり	10	※同種の業務内容に関する専門知識等の有無を評価 ※「専門知識等あり」とは、市町村等における仕様書に記載する内容の業務に1件以上携わった経験がある場合 ※配置予定従事者の5割以上が「専門知識等」が「ある」または「なし」により評価			
		○専門知識等なし	0				
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況の評価	4	※事業者独自の研修及び外部機関での研修のいずれも評価の対象とする。	様式13	定性	4
	適正な履行確保のための研修計画	契約期間中の適正な業務の履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価	4				
履行体制	適正な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成及び業務内容を評価	20	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。 ・スケジュール（テスト期間、データ移行） ・業務体制（履行体制、責任者の配置）	様式14	定性	20
品質保証への取り組み	品質保証ISO認証(9001)の取得状況	ISO認証の取得あり	6	※入札告示日現在の取得状況とする。	様式15	定量	6
		ISO認証の取得なし	0				
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況の評価	4	※苦情処理要領（マニュアル等）の有無及びその内容（役割分担、報告、指示及び結果報告の系統並びに伝達方法の明記は必須）			

定性	32
定量	96
小計	128

評価分類	評価項目	評価基準及び配点	配点	備考	様式 番号	定量or 定性	満点
男女共同参画の実現への取り組み	女性の採用・職域拡大への取り組み	女性の採用・職域拡大への取り組みを評価	4	※就業規則、給料表等の確認できる書類を提出	様式16	定性	4
地域活動への取り組み	従業員のボランティア活動への支援	支援措置制度あり	4	※就業規則等の確認できるものを提出	様式17	定量	4
		支援措置制度なし	0				
災害時等における業務体制	災害時の業務履行体制の整備	災害等緊急時において、適正に契約を履行できる社内体制の整備状況を評価	2	※マニュアル、提案書の提出	様式18	定性	2
	災害時における市への協力体制	災害時における通常の契約業務以外の市への協力についての提案を評価	2	※提案書の提出		定性	2
実施方針等	実施方針・フロー・工程表	業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価	40	※下記の提案書記載の事項により評価する。 <機器構成、ソフトウェア構成> ・運用管理が容易であり、システムの安定稼働を可能とする機器構成、ソフトウェア構成であることを評価  <運用・保守> ・システムの運用管理体制、保守範囲、パッケージの品質管理フロー（バージョンアップ、カスタマイズ）を評価  <障害発生時対応> ・障害発生時の対応手順と復旧体制を評価  <機能要件> ・現在の機能要件への対応状況を評価	様式19	定性	40
特定提案等	システム運用上のサポート体制	・システム全体のサポート体制についての提案を評価	5	※提案書記載の事項により評価する。	様式20	定性	5
	データのバックアップ体制	・データバックアップ体制の考え方、頻度、時間についての提案を評価	5	※提案書記載の事項により評価する。		定性	5
	システム運用上のセキュリティ対策	・作成データの共有化に伴うセキュリティ体制（操作履歴の追跡の考え方、情報漏洩・改ざん対策を評価）	5	※提案書記載の事項により評価する。		定性	5
	システムの将来的な拡張性	・今後想定される機能追加への対応及び費用負担の考え方を評価	5	※提案書記載の事項により評価する。		定性	5

定性	68
定量	4
小計	72

定性	100
定量	100
合計	200